

授業概要

この授業では平家が行った文化事業について講義する。「平家」という言葉から何を想像するだろうか？ 高校で日本史を習っていた人は、「武力で政権を乗っ取った悪人たち」「源平の合戦の敗者」といった認識を持っているかもしれない。しかし、平家は多くの歌人を輩出する、文化事業を執り行うなど、王朝文化最後の隆盛の立役者でもあった。また、平家滅亡の結末は後世『平家物語』という日本文学史上有数の傑作の題材となり、さらには同人誌的な二次創作である『平家公達草子』をも生み出した。

平家が行った多角的な事業は、日本文化を発展させる一翼を担っていた。清濁併せ持つ平家の文化的活動を学ぶことで中古・中世の日本文化への理解を深めてほしい。

授業計画

第 1 回	導入 平家についての基礎知識 「武者の世」について
第 2 回	平家と外交
第 3 回	平家と文学Ⅰ 一物語①— 『平家物語』
第 4 回	平家と文学Ⅰ 一物語②— 『平家物語』
第 5 回	平家と文学Ⅰ 一物語③— 『平家物語』
第 6 回	平家と文学Ⅱ 一物語④— 『平家物語』
第 7 回	平家と文学Ⅱ 一物語⑤— 『平家公達草子』
第 8 回	平家と文学Ⅲ 一和歌①— 平家の和歌
第 9 回	平家と文学Ⅲ 一和歌②— 平家の和歌
第 10 回	平家と文学Ⅳ 一和歌③— 『建礼門院右京大夫集』
第 11 回	平家と文学Ⅳ 一和歌④— 『建礼門院右京大夫集』
第 12 回	平家と芸術 一経典①— 平家納経
第 13 回	平家と芸術 一経典②— 平家納経
第 14 回	平家と芸道 一香道①— 香道
第 15 回	総まとめ
第 16 回	定期試験

到達目標

- ①平家についての基礎知識を理解する。
- ②平家が行った文化的活動を通じて、日本文化への興味を深める。

履修上の注意

高校での履修内容には違いがあると思われるため、日本史についても基礎知識から講義する。わからない内容については、自分で調べるなどの復習を行ってほしい。

予習・復習

不明な点については辞書・事典を用いて調査する。授業中に参考文献を伝えるので、図書館等を利用して目を通す。

評価方法

質問への答えを含めた授業態度（20%）・定期試験（80%）の結果で判断する。

テキスト

授業中に適宜プリントを配布する。教科書指定はしないが、下記の文献は有用である。

- ①角川書店編『平家物語 ビギナズ・クラシックス』（角川ソフィア文庫）／②系賀きみ江訳注『建礼門院右京大夫集 全訳注』（講談社学術文庫）／③櫻井陽子他『平家公達草子』（笠間書院）